神奈川県立がんセンター

緩和ケア病棟のご案内

お問合せ

〇がんセンターにおかかりの方：担当医・看護師

〇がんセンター以外の方：患者支援センター

月～金曜日　９時から１６時まで

電話：045-520-2211

目　次

緩和ケアとは　　ｐ１～

緩和ケア病棟とは

緩和ケア病棟で行う治療

緩和ケア病棟からの退院　　ｐ２～

緩和ケア病棟の利用をご希望される方へｐ３～
　入棟までの流れ

緩和ケア病棟スタッフ紹介　ｐ３～

緩和ケア病棟の見学

緩和ケア病棟での生活　　ｐ４～

病室　　ｐ８～

病棟設備のご案内　　ｐ９～

緩和ケア病棟における療養費　ｐ11～

ボランティアの活動（ランパス）　ｐ12～

神奈川県立がんセンター緩和ケア病棟は、平成 13 年 3 月に緩和ケア病棟の申請を行い、平成 14 年 4 月 1 日から、本格的に開棟いたしました。平成 25 年 11 月に新病院に移転後、病床数は 20 床で運営しています。

緩和ケアとは

がんなどの悪性疾患と診断された時点から、その人らしく、治療を受けることや日常生活が送れるよう、さまざまな症状を和らげることを目的としたケアです。

緩和ケア病棟とは

当院の緩和ケア病棟は、がんの積極的な治療を終えた方、または治療を希望しない患者さんが対象となります。患者さんやご家族の大切な時間を過ごしていただくため、さまざまな痛みや苦痛症状をできる限り和らげ、ご希望を尊重した生活をしていただくことを目指した病棟です。

緩和ケア病棟で行う治療

緩和ケア病棟では、がんに伴う苦痛症状を和らげるための治療を行います。原則的にがんの治癒を目的とした治療は行いません。

苦痛症状を和らげるために必要な検査、点滴、注射などは、患者さんやご家族とよく相談をして行うことがあります。輸血・腹水穿刺は、原則行いません。補完代替療法は、医療者が代わって行うことはできません。患者さんが行っている場合、他の治療や症状との関連がないか確認しますので、その内容をスタッフにお知らせください。

緩和ケア病棟からの退院

入院治療によって、苦痛症状がコントロールされ、さらなる積極的な緩和治療の適応がなく病状が安定している場合や、日常生活上の介護支援が主となった場合には、緩和ケア病棟も一般の病院と同様に、退院や療養の場の変更についてご相談させていただきます。そのため長期療養を前提とした入院、介護目的での入院、がんによる苦痛でない症状での入院は、受けつけておりません。

緩和ケア病棟退院後の療養の場は、自宅や老人施設、ほかの一般病院などが想定されます。在宅療養の準備、あるいはほかの病院や施設の利用につきましては、ご相談をお受けします。できるだけ多くの入院を必要とする患者さんにご利用いただくために、すべての入院患者さんに対して、緩和ケア病棟療養継続の適否について適宜検討させていただきます。

次のような場合には、速やかに退院の手続きを進めてまいります。
尚、１～３の場合には、２ヶ月経過しなくても調整を行なうことがあります。

1. 患者さんとご家族が、当病棟以外の場での生活を希望される場合
2. 入院治療が必要な苦痛症状が軽快した場合
3. 緩和ケア病棟で対応困難な合併症や疾患が新たに生じた場合
4. 長期療養（最大２か月）となった場合

緩和ケア病棟の利用をご希望される方へ

入棟までの流れ

１）緩和ケア病棟のご利用について、ご家族や主治医と話し合いましょう

緩和ケア病棟をご利用いただくにあたっては、今の身体の状態、これから考えられることをよく知ることが重要です。また、患者さんがどこで療養するかということは、ご家族にとっても大切なことです。主治医と病状やこれから考えられること、療養の場所について、十分に話し合いましょう。

２）緩和ケア病棟入棟に必要な書類を準備しましょう

【がんセンターにおかかりの方】

①患者さん・ご家族が記入した「緩和ケア病棟入棟申込書」

②主治医が記入した「緩和ケア病棟入棟意見書」

【がんセンター以外の方】

①患者さん、ご家族記載用「緩和ケア病棟入棟申込書」用紙

②ご担当者の先生へ「申込必要書類ご案内および緩和ケア病棟入棟意見書」用紙

３）緩和ケア面談外来受診

書類の準備ができたら、主治医または看護師にお渡しください。（がんセンター以外の方は患者支援センター宛てに郵送をお願いいたします）後日、担当者から、面談日時のご案内があります。

面談日の決められた時間に、必ずご家族など、患者さんの病状や療養の場所の希望などをよく理解している方と電話が受けられるよう、一緒にお待ちください。担当の看護師が面談させていただきます。

患者さんがご入院中の場合は、患者さんの面談後、ご家族にお電話したのち、折り返しお電話をいただき面談となります。

４）緩和ケア病棟　入棟判定会議

面談後、緩和ケア病棟入棟判定会議によって、入棟の可否を検討させていただきます。その結果は、文書でお知らせいたします。入院されている方は主治医を通して、外来の方、がんセンター以外の方は郵送でお知らせいたします。

５）緩和ケア病棟　入棟

判定結果が「可」の場合は、その時点で入棟待機となります。ベッドの準備が整い次第、担当者から入院のご案内をいたします。

判定結果が「いずれ可」の場合、

①入院を希望される際は、主治医にお伝えください。主治医が緩和ケア病棟に入棟の時期だと判断されれば、主治医から、緩和ケア病棟にご連絡いただき、その時点で入棟待機となります。ベッドの準備が整い次第、担当者から入院のご案内をいたします。

②判定日から、６か月を経過した以降も入棟をご希望される場合は、必ず緩和ケア病棟看護科長宛てにその旨をご連絡ください。連絡は、担当医、ご本人、ご家族いずれの方でもかまいません。連絡がない場合は入棟キャンセルと判断させていただきます。なお、キャンセル後に再度入棟をご希望される場合、改めて申し込みから手続きを行ない面談が必要になりますのでご了承ください。

その他「保留」「否」の結果の場合、今後の療養について、改めて現在の担当医とご相談ください。

緩和ケア病棟スタッフ紹介

緩和ケア病棟に入られると、これまでの主治医から、緩和ケア内科医に担当が変わります。以前の担当医とは連携を継続します。

緩和ケア内科医師　（緩和ケアチーム　担当医師含む）
看護師
看護補助者
病棟担当栄養士、薬剤師、患者支援センター（看護師、ソーシャルワーカー）、メディカルアシスタント（事務系、作業系）
ボランティア、リハビリテーションスタッフ

患者さんやご家族が、その人らしく過ごせるよう、さまざまな職種・ボランティアと協力をしながら、療養生活を支援いたします。
入棟後、病状などについて医師との面談をご希望の場合は、日時を調整させていただきますので、スタッフにお知らせください。

緩和ケア病棟の見学

入院中の患者さんの生活の場でもありますので、急な見学や、スタッフの許可なく見学することは、ご遠慮いただいております。
面談日に、緩和ケア病棟の見学をご希望される場合は実施しています。当方のスタッフ（メディカルアシスタント（事務系））が、病棟をご案内（所要時間 10～15 分）いたします。
事前の見学をご希望される場合は、担当医または看護師へ声をおかけください。毎週火曜日・金曜日　14:00～16:00 に予約制で受けつけています。状況により、平日の９：00～16：00 の間で対応が可能な場合もあります。

緩和ケア病棟での生活

１）１日の過ごし方

起床時間、消灯時間は、特に決まっていません。一日をどのように過ごすか、スタッフと相談しながら決めていきましょう。病棟全体は、21:30 に消灯します。

２）食事

食事の量や内容は、ご希望をできるだけ取り入れられるよう栄養士とともに工夫しています。原則、病院給食をお召しあがりください。また、ご家族の持ち込み食を希望される場合は、スタッフにご相談ください。また、食中毒を予防するため、調理終了後から２時間以内に召し上がっていただくことを、お願いしています。安全に食事をしていただくため、以下の終了時間をお守りいただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

	配膳時間 （目安）	下膳時間	食事変更の 希望締め切り時間
朝食	７：００頃	８：４５	前日 16：００まで
昼食	12：00 頃	１３：３０	当日８：00 時まで
夕食	18：００頃	１９：３０	当日 14：００まで

３）検温

決まった時間ではなく、その時々の体調に合わせて、検温をさせていただきます。

４）外出・外泊

主治医の許可を得て、外出・外泊をすることができます。その際、「患者外出・外泊願い」の書類をご記入いただきます。また、外出・外泊中のお薬の準備や、気をつけていただきたいことなどについて、スタッフから説明がありますので、希望がありましたら、早めにお知らせください。

５）入浴　一般の浴室（１室）と介助浴室（２室）

①一般浴室

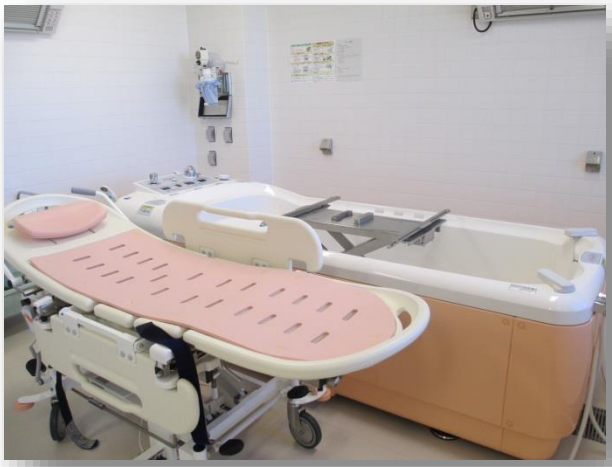
浴室には、安全上、足ふきマットを準備していませんので、各自でご準備ください。

②介護浴室

院内に２室２タイプのみで、いずれも緩和ケア病棟設置されています。他の病棟の方も利用されます。

寝た姿勢または、座った姿勢のままで入浴ができます。

詳しくはスタッフにお尋ねください。



介護浴室（ストレッチャータイプ）
＊寝た姿勢で入浴

介護浴室（ソファタイプ）
＊座った姿勢で入浴

６）面会・付添い

面会時間の制限はありません。患者さんがご希望される方であれば、自由にご面会いただけます。面会される時には、総合案内（正面玄関）または防災センター受付で面会カードにご記入いただき、全ての面会の方に入館許可証をつけていただきます。

病棟入口は、19：30～7：00 までセキュリティシステムが作動しますので、入退棟の際はインターフォンをご利用ください。

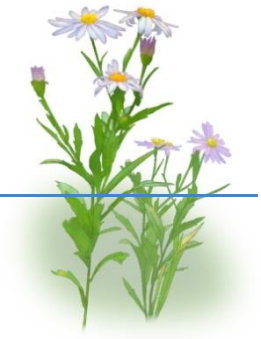
患者さんやご家族の希望により、自由に付添いもしていただけます。その際、「患者付添許可願（最大７日毎の申請となります）」をご記入いただきますので、スタッフにお知らせください。付添いの方への食事サービスはございませんので、売店・食堂をご利用ください。

有料個室には、ソファーベッド、無料個室には、１人掛けソファー（オットマン付き）の簡易な付添ベットを設置しておりますが、寝具はご用意ください。付添ベッド・寝具のレンタルもしていますので、必要時スタッフにお知らせください。担当の者が病室に伺います。

お支払いは現金による前払いで、精算後の返金には対応できませんのでご了承ください）

７）喫煙

がんセンターの敷地内は、すべて禁煙となっております。



８）飲酒

がんセンターの敷地内は、飲酒はできません。

病室

有料個室　10 室　￥11,000　/　日

（トイレ　冷蔵庫　ソファベッド　テーブルと椅子２脚　）　17.6 ㎡程度

無料個室　10 室

（トイレ　冷蔵庫　１人用ソファ：オットマン付き　）10.2 ㎡程度

有料個室に比べ、部屋の広さと
備品が異なります。

病棟設備のご案内　（７Ｅ病棟に入院中の患者さんご家族が使用できます）

家族控室（２室）

和室・洋室各１室準備していますので、空いている場合は、ご利用いただけます。他のご家族と重なった場合、利用時間の調整をお願いする場合があります。

和室

洋室

キッチン

共用のキッチンがあります。
鍋、フライパン、電気ポット、食器など、備え付けのものをご使用いただけます。食器等を洗うスポンジや洗剤、布巾や台布巾は、各自で準備をお願いします。

防災上、焼き物・揚げ物・グリルの使用と、長時間の調理は、ご遠慮いただいています。

コインランドリー

洗濯機・乾燥機が各１台あります。洗剤の自動販売機もあります。

デイルーム

テレビ　DVD なども、
8:00～20:00 の間、
自由にご利用いただけます。

屋上庭園

7:00～19:30 の間、原則緩和ケア病棟の方のみご利用いただけます。

ベッドのままで、散歩することができ、風に吹かれ、自然にふれることができます。晴れた日には、みなとみらい地区まで臨むことができます。

19:30～7:00 までは、セキュリティシステムが作動しますので、庭園に出ることはできません。

公衆電話

１台設置しています。

緩和ケア病棟における療養費

医療保険適用分には、高額療養費制度が適用されます。
その他、食事療養費、個室料他、医療保険適用外の金額がかかります。

高額療養費制度は

○ 70 歳未満

○ 70 歳以上　の年齢や所得に応じて定められています。

支払額は、年齢や収入によって高額療養費限度額が異なります。
限度額適用認定証でご確認ください

詳しくは、患者支援センターにお尋ねください。

ボランティアの活動（ランパス）

平日午後、ボランティア会ランパスによる次のような活動を行っています。

①午後のティーサービス　14：00～15：00 頃
コーヒー、紅茶、ココア、日本茶、昆布茶など
冷たいものもお作りします。

②洗濯の代行（13：００頃までにお知らせください）
病棟内のコインランドリーを使用して洗濯を代行します。
料金：TV カード　→　洗濯 200 円、乾燥機 30 分で 100 円
　　現金　→　洗剤代 100 円

③買い物の代行（病院内の売店）

④足湯やマッサージ
医師の許可が必要になります。

⑤ミニコンサート（年９回程度）

⑥季節のお花

⑦季節の飾り付け（雛人形、兜飾り、七夕、クリスマス飾りなど）

活動人数によって、ご要望にお応えできないときもあります。
ご了承ください。

２０２２年３月改訂

神奈川県立がんセンター　７Ｅ（緩和ケア）病棟

緩和ケアセンター